

システム変更等のお知らせ

(2011.3.2 - 2011.5.6 変更)

システム運用係

1. ハードウェア

1.1. SR11000 システム …… なし

1.2. HA8000 クラスタシステム …… なし

2. ソフトウェア

2.1. AIX 5L (SR11000) …… なし

2.2. RedHat Enterprise Linux 5 (HA8000) …… なし

3. その他

3.1. 東日本大震災への対応

2011年3月11日に発生した、東日本大震災による東京電力管内における電力供給に関する事情、東京大学としての電力消費量の削減等の方針により、以下の通り SR11000 システムの計算機サービスの一部終了、縮退運転によるサービスを実施しています。

また、電力事情等により、予告なく運用を停止、縮退、変更する場合がありますので、予めご了承ください。利用者の皆様には、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

3.1.1 SR11000 システムの計算機サービス一部サービス終了について

SR11000 システムでは縮退運転によるサービスを行っておりますが、夏季に向け更なる電力消費量の削減が必要となる可能性があることから、以下のサービスについては、今後のサービス再開が困難であると判断し、サービスを終了することといたしました。

- ・ P008、P016 キューサービス
- ・ 大規模ジョブ実行サービス (P064 キューサービス)
- ・ 計算リソース追加オプションサービス (Q001・Q004・Q008 キューサービス)
- ・ 新規 (変更) 利用者登録 (パーソナルコース 4、グループコース 2)

3.1.2 SR11000 システムの縮退について

2011年3月25日より、SR11000 システムについては、縮退運転を行っております。また、5月6日以降では、以下のキューによる計算機サービスを行います。なお、通常よりもジョブの同時実行数が制限されており、ジョブが流れにくくなっています。

SR11000 システム縮退運転時のジョブクラス制限値 (2011 年 5 月 6 日以降変更)

キュー名	C P U 数	最大 ノード数	制限時間 (経過時間)	メモリー容量 (GB)	パーソナル				グループ		研究室 コース
					コ ー ス 1	コ ー ス 2	コ ー ス 3	コ ー ス 4	コ ー ス 1	コ ー ス 2	
(single)											
A	1	—	1 時間	2(56)	○	○	○	○	○	○	○
B	〃	—	10 時間	〃	○	○	○	○	○	○	○
C	〃	—	50 時間	〃	○	○	○	○	○	○	○
D	〃	—	225 時間	〃	○	○	○	○	○	○	○
S1	8	1	2 時間	56(56)	○	○	○	○	○	○	○
S4	〃	4	〃	〃	×	×	×	×	×	×	○
H1	〃	1	24 時間	〃	×	○	○	○	○	○	×
(parallel)											
P001	16	1	24 時間	112(112)	×	○	○	○	○	○	×
P004	〃	4	12 時間	〃	×	×	○	○	○	○	×
P008 ※1	〃	8	8 時間	〃	×	×	×	○	×	○	×
P016 ※1	〃	16	6 時間	〃	×	×	×	○	×	○	×
P064 ※1	〃	64	2 時間	〃	×	×	×	○	×	○	×
debug ※2	〃	1	5 分	〃	○	○	○	○	○	○	×
Q001 ※1	〃	1	48 時間	〃	×	△	△	△	△	△	×
Q004 ※1	〃	4	24 時間	〃	×	×	△	△	△	△	×
Q008 ※1	〃	8	〃	〃	×	×	×	△	△	△	×
インタラクティブ	1	—	18 時間	512MB(1GB)	○	○	○	○	○	○	○

※1 サービス終了

※2 1 ノードジョブだけの限定利用となります

3.1.3 SR11000 システムのファイルシステム再構築について

本誌スーパーコンピューティングニュース (Vol.13 No.1、No.2)、本センター Web Page 等でお知らせしてきました、SR11000 システムのファイルシステム再構築作業ですが、計算機システムの縮退運転の実施、作業時間等の確保が現状では困難なため、本作業については中止とします。

3.2. SR11000 システムのシステム更新について

SR11000 システムは導入から 6 年が経過し、本誌スーパーコンピューティングニュース (Vol.13 No.1、No.2)、本センター Web Page 等でお知らせしてきましたとおり、更新作業を行ってまいりましたが、このたびの東日本大震災を受け、現在行っている調達仕様の一部見直しが必要となり、次期システムの仕様・運用開始時期等について、更なる検討が必要となりました。

詳細が決まり次第、本誌スーパーコンピューティングニュース、本センター Web Page 等にてお知らせいたします。

3.3. HA8000 クラスタシステムのログインノードの制限について

HA8000 クラスタシステムにおける、ログインノードでのコマンド実行について本誌別記事「HA8000 クラスタシステムログインノードのコマンド実行について」のとおり変更いたします。

本誌掲載記事について

本誌スーパーコンピューティングニュースに記載されている記事については、印刷・発行までに時間を要することから、「センターから」、「システム変更のお知らせ」で記載している運転スケジュール、内容、運用形態・利用案内など、実際の運用とは異なる可能性があります。

最新の運転スケジュール、利用案内等については、本センター Web Page 「東日本大震災への対応」等 (<http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/eq/>) にて随時更新・掲載いたしておりますので、こちらについてもご覧ください。